

令和5年度当初予算

問 財務課 財政係 ☎95-0146

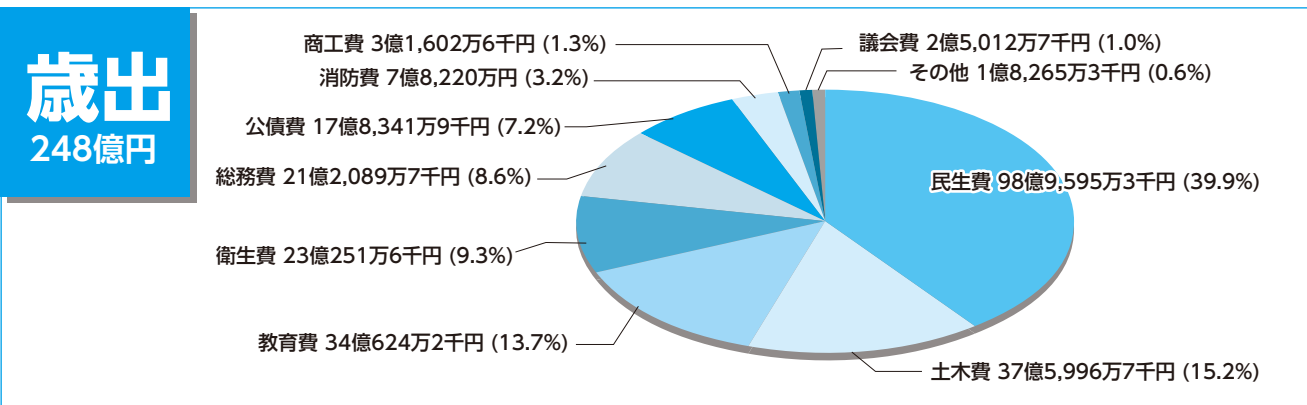
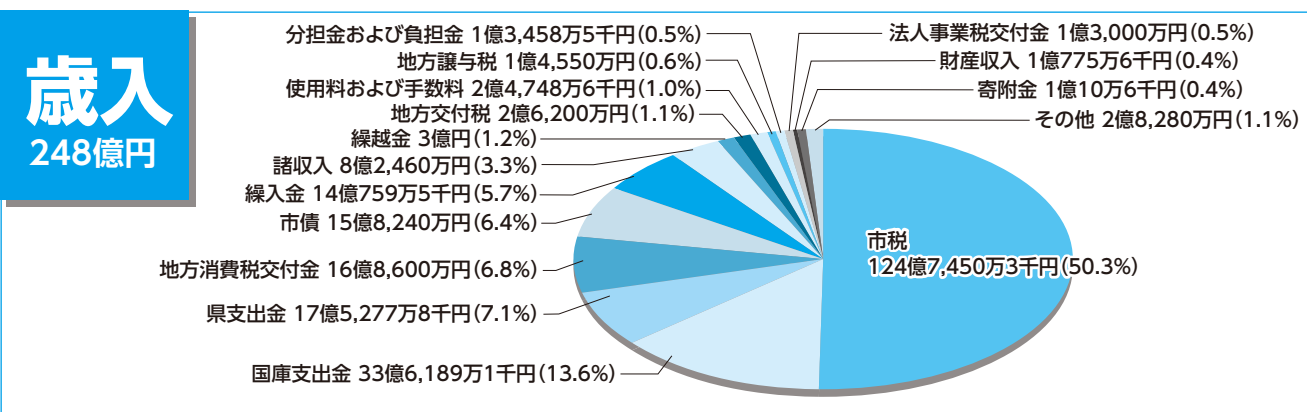
令和5年度当初予算は、一般会計・特別会計・企業会計の総額で407億2,820万円(前年度比6.3%増)となりました。

令和5年度においては、SDGs(持続可能な開発目標)の基本理念である「誰一人取り残さない」社会の実現を念頭におき、第6次知立市総合計画の将来像である「あらぎ・にぎわう 住みよさを誇れるまち『輝くまち みんなの知立』」の実現や、第2期知立市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる基本目標の達成を目指しています。日本語教室の開催による多文化共生のさらなる推進、カーボンゼロ施策として、これまで実施してきた市民向けの取組を継続しながら、市の公共施設等の脱炭素化事業を拡充するとともに、新規に事業所向けの支援を実施します。また、デジタルトランスフォーメーション(DX)としてオンライン申請の拡大による市民サービスの向上や業務の効率化を図り、物価高騰対策として学校給食費の賄材材料費は増額するものの学校給食費は据え置くなど、限られた財源を有効に活用し、優先順位を決めて予算の編成を行いました。

今後については、障害福祉サービス等の扶助費の増、高齢化による社会保障関係費の増、物価高騰による光熱費の増など依然として財政の硬直化が懸念されるため、印刷物のデータ化や脱炭素化と合わせてエネルギーコストが低いものに更新していきます。

特定財源の確保にも引き続き努めており、今後の太陽光発電設備の導入検討にあたり、二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金の活用を見込んでおり、また、ふるさと納税についてはさらなる内容の充実を図り、自主財源確保に努めていきます。

一般会計



会計区分	令和5年度予算額	前年度比
一般会計	248億円	7.3%
特別会計		
国民健康保険	52億7,200万円	△3.1%
土地取得	130万円	—
介護保険	39億6,340万円	4.7%
後期高齢者医療	10億3,200万円	4.7%
小計	102億6,870万円	0.5%
企業会計		
水道事業	24億6,800万円	20.6%
下水道事業	31億9,150万円	9.1%
小計	56億5,950万円	13.8%

【用語の解説】

○歳入

市税/市民税など、市に納められた税金
 国庫(県)支出金/国(県)からの補助金、負担金など
 繰入金/基金の繰入れなど
 地方消費税交付金/県で徴収された地方消費税の2分の1に相当する額について、人口や従業員数などにより市町村に交付されるもの

○歳出

民生費/児童・高齢者・障がい者福祉などに要する経費
 土木費/道路・河川・公園の整備、土地区画整理事業、市営住宅の管理などに要する経費
 教育費/学校教育や社会教育などに要する経費



令和5年度主要事業

一般会計

令和5年度当初予算に計上した主要事業について、第6次知立市総合計画で位置付けた6つの基本目標に分けて紹介します。

1 人と環境にやさしく、健康で安心して暮らせるまちづくり

防犯パトロール車両購入事業

【新規】8,296千円(安心安全課)

防犯活動の根幹をなす青色防犯パトロール車両を新しく電気自動車にすることにより、市および自主防犯団体における円滑なパトロールの実施および青色防犯パトロール車両でパトロール活動を実施することによる犯罪抑止の効果が期待できるとともに、各地域での防犯意識の向上や防犯力の強化に大いに貢献することが出来ます。

知立市立ひまわり園預かり事業

【新規】937千円(子ども課)

障がいを持つ子の保護者が就労し、安心して暮らせるように支援していくことを目的とします。

保健センタートイレ改修事業

【臨時】26,345千円(健康増進課)

老朽化対応として和式の洋式化、床の乾式化および人感センサー照明などを導入することにより、利用者の利便性の向上にもつながるものです。

公共施設のあり方検討事業

【新規】13,673千円(財務課)

公共施設等に太陽光発電施設等の導入検討や施設外構照明のLED化を導入することで、電力自給率の向上、電気料金等経常経費の削減、脱炭素化が期待できます。

カーボンニュートラル推進事業者支援事業

【新規】3,650千円(経済課)

省エネルギーおよび再生可能エネルギー設備等の導入を行う市内の事業者に対して支援を行うことで、ゼロカーボンシティの実現および地球温暖化対策の推進、エネルギーコストの削減を図ることが期待できます。

保健センター等空調設備更新事業

【臨時】14,289千円(健康増進課・福祉課)

保健センターおよびかとれあワークスの利用者に対し、快適な環境を提供することができます。

CO₂削減と電気代の削減が見込め、本市が掲げるゼロカーボンシティの推進に寄与することが出来ます。

照明設備改修事業

【臨時】西丘文化センター 1,221千円(協働推進課)

猿渡公民館 2,409千円(生涯学習スポーツ課)

スギ薬局知立福祉アリーナ 94,712千円

(生涯学習スポーツ課等)

各施設、省エネ設備(LED照明)導入により、消費電力量が抑えられるとともに交換コストの削減が期待されます。また、実質的・効果的な温室効果ガス排出の削減が期待できます。昭和テニスコート(ナイター設備)へのLED照明の借上も行います。

2 人々が集う交流のまちづくり

建築システムデータセットアップ事業

【新規】5,203千円(建築課)

市内の建築可能な道路の把握体制について、紙媒体からシステム管理へ移行することで道路情報の取出しが容易にでき、永続的管理が可能となります。業務の効率化と保管管理体制の強化を目的とします。

知立駅前広場整備事業

【臨時】12,724千円(経済課)

上下水道等のインフラ整備も合わせて行い、広場を活用したマルシェなどイベントの開催やキッチンカーなどが出店しやすい環境を整備します。知立駅周辺エリアへの来訪者が増加することで、周辺店舗への波及効果も期待でき、知立駅周辺エリアの賑わい創出を図ります。

企業立地推進補助金交付事業

【臨時】25,255千円(企業立地推進課)

市内に長年立地する事業者が、工場等の新設または増設を行うことに対し、補助金を交付することで、産業立地を促進するとともに、産業空洞の防止等を図ります。

また、開発事業の区域外等で実施する道路等の公共施設整備にかかる費用の一部を補助することにより、事業者の負担軽減を図ります。

知立環状線整備事業

14,737千円(都市計画課)

知立南北線整備事業

9,510千円(都市計画課)

知立駅周辺土地地区画整理事業

349,156千円(都市開発課)

知立連続立体交差事業

1,012,500千円(都市開発課)

西新地地区土地利用計画調査事業

12,867千円(まちづくり課)

知立駅南土地地区画整理事業

4,433千円(都市開発課)

知立連続立体交差関連事業

207,750千円(都市開発課)

知立駅周辺整備事業の事業費 1,610,953千円
(前年度比 277,585千円増)



3 時代を担う子どもを豊かに育むまちづくり

学校給食運営事業(物価高騰による賄材料費)

【臨時】319,599千円(物価高騰分17,436千円)
(教育庶務課)

給食の賄材料費の値上げ分を市費負担で対応することにより、子育て家庭への支援並びに子どもの成長に必要な栄養素や季節に応じた行事食等を提供でき、食育の学びにも繋がります。

私立保育園等運営事業(徳風保育園園舎建替え事業)

【臨時】265,244千円(子ども課)

徳風保育園の施設老朽化による園舎建替えの支援を令和5年度から令和6年度にかけて行い、園児たちの安全を守るとともに、入所児童数の拡充等保育環境整備を図るものです。

保育園保全事業

【臨時】160,497千円(子ども課)

建設から45年が経過した宝保育園の大規模修繕工事を令和4年度から令和6年度にかけて行い、施設の長寿命化およびより安全・安心な保育運営を図るものです。

中学校部活動指導員配置事業

【新規】4,888千円(学校教育課)

効率的・効果的な部活動を推進し質の向上に取り組むとともに、教員の負担を軽減するなど、学校における部活動の指導体制等の改革を図ります。

教員業務支援員配置事業

【新規】4,709千円(学校教育課)

教員の業務支援を図り、教員が一層児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備します。

特別教室改修整備事業

【臨時】92,400千円(教育庶務課)

将来を見通して普通教室、特別支援教室または、不登校などの児童が通えるような校内適応教室など学校運営上必要とされる教室を整備し、児童一人ひとりが適切な教育が受けられる学習環境を整備していきます。

小中学校施設空調整備事業

【臨時】279,170千円(教育庶務課)

普通教室以外の教室の空調整備をすることで、寒暖差に関係なく活動ができる環境が整い、児童・生徒の学習・スポーツなど意欲や集中力が高められることが期待されます。また、新型コロナウイルス感染症の感染対策である換気が期待されます。

小中学校タブレット周辺機器購入事業

【新規】29,356千円(教育庶務課)

キーボードを常に装着した状態で小学校3年生以上の児童・生徒がタブレットが利用できるICT教育環境を整備します。

タブレットケースの破損など状況に応じて交換ができるよう、また、タブレットを安心して使用できる学習環境を整備します。

知立中学校エレベーター改修事業

【臨時】36,578千円(教育庶務課)

今後エレベーターの使用を必要とする生徒等が学校生活する際には、2階以上にある特別教室等への移動がスムーズになり、豊かに快適な学校生活を過ごすことができるようになります。

4 互いの人権を尊重し、思いやりの心をはぐくむまちづくり

日本語教室等開催事業

【新規】5,000千円(企画政策課)

外国人市民を対象とし、日本語教室およびキャリア教育の講座を開催します。これにより、外国人市民の就業等の促進を図り、持続可能な多文化共生のSDGs未来都市の担い手創出を図ります。

5 芸術や文化を大切にすまちづくり

スギ薬局知立福祉アリーナ アリーナ空調設備設置事業

【臨時】135,300千円(生涯学習スポーツ課)

各種競技に適した空調を整備することにより、利用者が快適にスポーツを実施することができ、利便性の向上にもつながるものです。

6 知立が輝くための仕組みづくり

市民活動支援補助金事業

【新規】500千円(協働推進課)

市民活動団体が自主的に活動を行う新規事業に対し支援することで、地域の課題解決に向けて、市民の視点から見た積極的なまちづくりを促すとともに、市民と行政が協働して行うまちづくりを目指します。

また、市民活動に参加意欲のある市民が、始めやすい・参加しやすい環境を整備することで、市民活動の継続性や活発化につなげます。

第7次知立市総合計画策定事業

【臨時】9,707千円(企画政策課)

知立市総合計画審議会やアンケート、ワークショップ等を実施し、幅広く意見を取り入れます。

また、近年著しく変化する社会情勢(SDGs、デジタル化、DX等)のほか、知立市人権尊重のまち宣言、ゼロカーボンシティ表明、多文化共生の取組等、本市の特徴をより一層意識することにより、近年の変化に寄り添いながら市民が抱く課題等を反映することで、持続可能な市政運営に繋がることが期待されます。

知立市の予算を家計に例えると…

知立市の一般会計予算248億円を令和3年分民間給与実態統計調査(国税庁)平均給与443万円(約月収36万9,000円)の家計に例えてみました。

■知立市1か月の家計簿

○収入(単位:円)

給与(市税、交付税、交付金等)	299,000
うち基本給(市税)	186,000
うち諸手当(国県支出金等)	113,000
副業収入(使用料・その他収入等)	25,000
貯金切崩し(繰入金)	21,000
銀行からの借り入れ(市債)	24,000
合計	369,000

○貯金および借金残高(令和4年度末時点見込)(単位:円)

貯金残高	861,000
借金残高	2,798,000

○支出(単位:円)

食費(人件費)	71,000
医療費(扶助費)	79,000
ローン返済費(公債費)	26,000
家・車・家電等の買換え・修繕(普通建設・維持補修費)	49,000
光熱水費(物件費・補助費等)	109,000
貯金(積立金・投資・出資・貸付金)	9,000
子どもへの仕送り(繰出金)	25,000
その他(予備費)	1,000
合計	369,000

